

# 「はじめロボット4号機」が連覇!



当日は大勢のお客さんが詰めかけた

## ROBO-ONEグランプリ in 2003 国際ロボット展

### 第2回 ROBO-ONE バンダイカップ

2003年11月22日、2003国際ロボット展のバンダイブースで「ROBO-ONE グランプリ in 2003 国際ロボット展 (第2回ROBO-ONEバンダイカップ)」が開催された。第1回バンダイカップの優勝ロボットをはじめ、8月の第4回ROBO-ONEの優勝、準優勝、3位のロボットが揃い、さらにROBO-ONE委員会代表の西村輝一氏も参戦。大勢の観客が詰めかけた前で熱戦が繰り広げられた。(編集部)

### ROBO-ONE上位ロボットによるトーナメント戦

ROBO-ONEバンダイカップは、8月にパシフィコ横浜で開催された「おもちゃみらい博」で第1回が開催されている。その際は6機が出場し、総当たり戦の結果、「はじめロボット4号機」が優勝した(詳しくはNo.30を参照)

今回は「過去にROBO-ONE(第3回~第4回)に参加し、予選で25位以上の成績を上げたことがある」と条件が厳しくなったが、第1回より多い10機のロボットが参加。よって総当たりではなく、トーナメント戦となった。

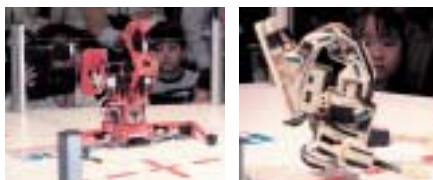
参加したのは第1回バンダイカップ優勝の「はじめロボット4号機」、第4回ROBO-ONE優勝の「A-Do」、準優勝の「Omni Dream」(第4回ROBO-ONEの際は「OmniHead」)3位の「HSWR-03」ほか「Lilac3-Tuned」「雑魚」「ダイナマイザー」「ヨコツナプレート不知火」「U-KNIGHT」の、第4回ROBO-ONEベスト16以上のロボットたち。また、ROBO-ONE委員会代表の西村輝一氏も韓国チームと合同で製作した「NR3」で出場した。

大会はまず12時より1回戦4試合が行われ、その後、1時から2回戦2試合、2時から準決勝、3時から3位決定戦と決勝が開催。だいたい30分程度のインターバルが空いたが、観客の数は減ることがなく、むしろ増えていった。子供達に代わっては座席を離れてリングのそばで座り込むような状態で「小さなお友達は危ないからリングから離れてね」と声がかかることもたびたび。

なお、このリングは今までのROBO-ONEとはちがう八角形型。リングの周りはワイヤーしか張っていない。もちろん、ロボットが落ちることもあるので、第4回同様、審判にヘルプを要求することができる(もちろん、ヘルプを要求すれば、ダウン1回と見なされる)

### 波乱含みの1回戦

シードの「U-KNIGHT」と「HSWR-03」以外は1回戦から戦ったが、そこでなんと「A-Do」が「ダイナマイザー」に敗退。安定感を欠き、何度も転んでしまい、ダウンをとられてしまった。しかし、デモで「みふね最高」をお披露目。一方、「ダイナマイザー」も前転をして起き上がるデモを披露。また、おなじみの拍手は観客にも受けていた。



「はじめロボット4号機」と「ダイナマイザー」の前転の瞬間

「はじめロボット4号機」と「Lilac3-Tuned」は「はじめロボット4号機」の勝利。「Lilac3-Tuned」はなんと今朝きたばかりで、起き上がることができなかった。「はじめロボット4号機」は抜群の安定感を見せ、前転して起き上がるデモを行った。

「ヨコツナプレート不知火」は動きのよいロボット。片脚を高く上げるデモを見せ、子供達にも大人気。一方「OmniHead」より一回りほど大きくなった「OmniDream」はすり足で攻撃。安定感があり、なかなか倒れないこともあって、この対戦に勝利した。

さて注目の「NR3」は「雑魚」と対戦。どうなるかと思いきや、無線トラブルがあまり動けなかった。また使用しているサーボモータも試作品ということもあったのか、動きがあまり良くなかったのが残念。それでもしゃがんだ姿勢からキックを繰り出し、今までのROBO-ONEのロボットにはない攻撃方法を見せた。なお、「雑魚」もいつもの「雑魚」が故障したため急遽兄弟機で出場。実は前進のモーションが入っておらず、横歩きしかできない状態。あまり動くことができなかった。どちらも1Rずつ獲得したこの対戦は、審査員の判定により「NR3」の勝利となった。

### シードが登場・2回戦と熱戦の準決勝

2回戦ではシードとなっていた「U-KNIGHT」と「HSWR-03」が登場。「U-KNIGHT」は「はじめロボット4号機」と対戦。第4回ROBO-ONEの時よりも格段に良い動きをしていたが、練習不足もあったのか、安定感に勝る「はじめロボット4号機」に勝つことはできなかった。

一方、「HSWR-03」は「NR3」と対戦。しゃがんで攻撃を仕掛ける「NR3」を強力なパンチで吹っ飛ばし、勝利した。

こうして、ベスト4に残ったのは「はじめロボット4号機」「OmniDream」「HSWR-03」「ダイナマイザー」の4機。

まず、「はじめロボット4号機」と「ダイナマイザー」が対戦。「ダイナマイザー」はデモの際に



「HSWR-03」対「NR3」このしゃがんだ姿勢からローキック